



G20 新潟農業大臣会合推進協議会 第3回総会

## 事業報告書

### — 目 次 —

<b>I</b>	<b>G20 新潟農業大臣会合の概要</b>	<b>ページ</b>
1	日程及び会場	1
2	出席者	1－2
3	会合の結果	2
<b>II</b>	<b>事業実績</b>	
1	G20 新潟農業大臣会合に関する取組み	3
2	G20 新潟農業大臣会合における取組み	
	(1) 会場展示	4
	(2) 歓迎レセプション・大臣主催閣僚夕食会	
	①歓迎レセプション	6
	②大臣主催夕食会	7
	(3) 現地視察等での新潟の魅力発信	8
	(4) その他	9



# I G20新潟農業大臣会合の概要

## 1 日程及び会場

令和元年5月11日(土)

午後 本会合①(朱鷺メッセ)

夜 歓迎レセプション(朱鷺メッセ)

大臣主催夕食会(ホテル日航新潟)

令和元年5月12日(日)

午前 本会合②(朱鷺メッセ)

午後 現地視察(北方文化博物館、(有)米八、今代司酒造)

## 2 出席者

### (1) G20メンバー国

日本(議長)	吉川貴盛 農林水産大臣 高鳥修一 農林水産副大臣 濱村進 農林水産大臣政務官
アルゼンチン	ルイス・ミゲル・エチェベレ 農産業国務大臣
オーストラリア	マルコム・トンプソン 農業水資源省次官補
ブラジル	テレザ・クリスチーナ 農務大臣
カナダ	マリークロード・ビボー 農務・農産食料大臣
中国	韓長賦 農業農村部長
EU	フィル・ホーガン 欧州委員会委員(農業・農村開発担当)
フランス	ディディエ・ギヨーム 農業・食料大臣
ドイツ	ユリア・クレックナー 食料・農業大臣
インド	ラメシュ・チャンド行政委員会 農業担当閣外大臣
インドネシア	アムラン・スライマン 農業大臣
イタリア	ジャン・マルコ・チェンティナーイオ 農林政策・観光大臣
メキシコ	ビクトル・M・ビジャロボス 農業・農村開発大臣
韓国	李介昊 農林畜産食品部長官
南アフリカ	ピンディウィ・ディンギレ 農林水産省国際関係・貿易部長
ロシア	セルゲイ・レヴィン 農業省次官
サウジアラビア	アブドゥルラフマン・アルファドリー 環境・水資源・農業大臣
トルコ	ベキル・パクデミル 農業・森林大臣
英国	ロバート・グッドウィル 農業・水産・食糧担当閣外大臣
米国	ソニー・パーデュー 農務長官

## (2) 招待国

チリ	ハイメ・ホセ・リベラ・グスマン農務・商務参事官
オランダ	カローラ・スハウテン農業・自然・食品品質大臣
セネガル	ムッサ・バルデ農業・農村施設大臣
シンガポール	マサゴス・ズルキフリ環境・水資源大臣
スペイン	フェルナンド・ミランダ・ソティジョス農業・ 漁業・食料省農業・食料総局長
タイ	クリッサダー・ブンラート農業・協同組合大臣

## (3) 国際機関

東アジア・アセアン経済研究センター (ERIA)	西村英俊事務総長
国連食糧農業機関 (FAO)	ジョゼ・グラツィアーノ・ダ・シルバ事務局長
国際農業開発基金 (IFAD)	シャルロツテ・サルフォード副総裁補
国際食料政策研究所 (IFPRI)	樊勝根所長
経済協力開発機構 (OECD)	ケン・アッシュ貿易・農業局長
世界銀行	ユルゲン・ヴォーゲル食料・農業上級局長
国連世界食糧計画 (WFP)	ウテ・クラマート事務局次長
世界貿易機関 (WTO)	アラン・ウルフ事務局次長

## 3 会合の結果

増え続ける世界の人口を支えるため、「農業・食品分野の持続可能性に向けて」をテーマに議論を行い、次世代の農業を担う技術革新の必要性などを盛り込んだ「2019年G20新潟農業大臣宣言」を採択しました。

II 事業実績

1 G20新潟農業大臣会合に関する取組み

凡例 大臣会合関連事項 協議会主催事業 市民団体等主催事業 新潟市等主催事業

Timeline table showing dates from 2018 (April to December) and 2019 (January to June) with corresponding photos and event titles like 'G20 Niigata Agriculture Ministers' Meeting' and 'Welcome Reception'.

1 開催支援 section containing a green banner with volunteer statistics and a series of photos with captions for events such as 'Volunteer Briefing' and 'Welcome Message'.

2 開催周知・機運醸成 section featuring a large G20 poster, a central timeline of PR and project activities, and photos of various events like 'Poster Exhibition' and 'Project Support'.

3 魅力発信 section with text-based descriptions and photos of international visits, including 'G20 related government PR', 'South Africa embassy visit', and 'Japan Times coverage'.

## 2 G20 新潟農業大臣会合における取り組み

### (1) 会場展示

農と食を中心とした「新潟」の魅力発信

(農業・食の取組、ものづくり技術、農林水産物・加工品、農業遺産、Welcome メッセージほか)

展示内容	場 所	概 要
農業・食の取組紹介	4F ホワイエ 2F ホワイエ	□新潟の四季・自然、観光資源等の紹介 □新之助、R10 プロジェクト、スマート農業、ガストロノミー・ツーリズム
農林水産物・加工品	2F エスプラナード	□いちご(越後姫)・くろさき茶豆・雪国マンゴー・ルレクジュース・トマト、トマトジュース・いもジェンヌ大福・いもジェンヌ干芋・柿酢・米粉、米菓等、新潟産の農産品・農産加工品の紹介及び試食品の提供
新たな課題・技術に対応可能な人材の育成	2F エスプラナード	□夢と志を持って農業に取り組む人材を育成する「新潟農業大学校」 □農業・食品分野のフードバリューチェーンをめぐる課題(鮭の資源管理と利用、北前船)
新潟のものづくり技術	2F アトリウム	□百年物語、健康ビジネス連峰政策、伝統的工芸品、NIIGATA SKY PROJECT
新潟の農業に関する遺産	2F アトリウム	□世界農業遺産(トキと共生する佐渡の里山) □世界かんがい施設遺産(上江用水路) □日本農業遺産+錦鯉(実物展示)
その他新潟のPR	2F アトリウム	□白根大風の展示、VR体験 □Welcome メッセージ(県内小中学生制作メッセージ)
装花	会場内各所	□新潟の花きを活かした和の演出 □ウェルカムフラワー など



縣市概要ブースでは水田やウォーターサインを設置



会場内の装花により和を演出



錦鯉(実物)と県内の農業に関する遺産(世界農業遺産、世界かんがい施設遺産、日本農業遺産)を紹介





新潟漆器の実演を視察する会合参加者



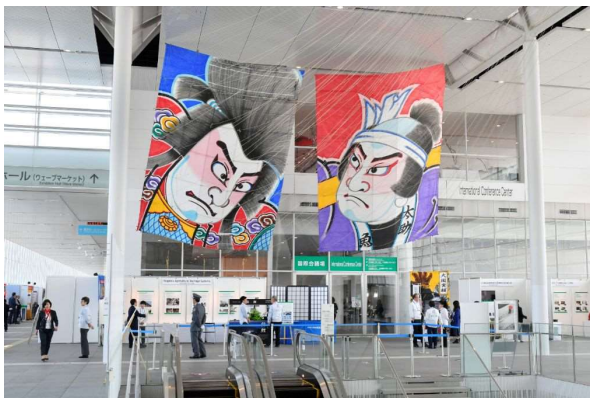
新潟清酒紹介ブースを設置し新潟清酒をPR



新潟の豊かな食を紹介する花角知事と中原市長



新潟産品を試飲する会合参加者



24畳の大凧を2階アトリウムに展示



大風合戦のVR体験を楽しむ会合参加者



鮭の資源管理について説明を聞く会合参加者



県内37の小中学校生徒が作成したウェルカムメッセージを  
1枚のボードに配置し会場に展示

## (2) 歓迎レセプション (農林水産省と当協会の共催)・大臣主催夕食会

□食のおもてなし (新潟県産食材メニュー、食の実演、県内88蔵元の地酒)

□市民芸能等によるおもてなし (古町芸妓、新潟総踊り、万代太鼓、樽砧ほか)

### ①歓迎レセプション



地元新潟の食材をふんだんに使った料理などを提供



新潟米おにぎりの説明を受ける参加者



日本酒バーでは県内88の酒蔵の地酒を提供



バーテンダーが新潟の地酒を使ったカクテルを提供



ミニトマトプランターの説明を聞く花角知事



レストランバスのテラス席で歓談する参加者



新潟古町芸妓による演舞の披露



会場全体を沸かせた新潟総踊り

## ②大臣主催夕食会



吉川大臣による乾杯



邦楽器による和の演出



各国代表らと歓談する花角知事



各国代表らと歓談する中原市長

### <古町芸妓による記念品披露>



吉川大臣贈呈記念品  
純銅製アイスクリームスプーン、  
バターナイフのカトラリーセット



花角知事贈呈記念品  
純チタン製2重タンブラー  
「窯創り」2個セット  
純チタン製ストロー兼マドラー  
「Straler」6本セット



中原市長贈呈記念品  
新潟漆器  
「朧銀塗・丸平皿」2枚組



### (3) 現地視察等での新潟の魅力発信

- ・ 北方文化博物館：越後随一の豪農の館において、和食・呈茶等の日本文化を体験
- ・ (有) 米 八：ICTを活用した国内最新のスマート農業を実演
- ・ 今代司酒造(株)：日本一の蔵元数を誇る新潟の日本酒の製造工程の紹介



北方文化博物館 満開の藤棚の前で記念撮影を行う参加国・国際機関代表



呈茶を体験する各国大臣ら



(有)米八 自動運転田植え機の実演を見学する参加国・国際機関の代表ら



自動運転トラクターの実演



今代司酒造(株)で説明を受けながら酒蔵内を見学する参加国・国際機関の代表ら



同酒造で造られた日本酒を試飲する吉川大臣ら

## (4) その他の取組み

### ① 駅・空港における歓迎行事

参加国・国際機関代表団の駅・空港到着時に、  
にいがた観光親善大使やボランティアによる  
お出迎えを行いました。



### ② ウェルカムメッセージ・フルーツによるおもてなし

新潟県内37の小中学校児童・生徒が作成した  
ウェルカムメッセージを参加国・国際機関代表団の  
宿泊室に設置するとともに、新潟産「越後姫」を  
ウェルカムフルーツとして提供しました。



### ③ 朱鷺メッセでの歓迎セレモニー

新潟市立万代長嶺小学校の児童25人と同市立  
宮浦中学校の生徒18人が、参加国・国際機関の  
代表に歓迎の花束を贈呈しました。



### ④ G20 各国への高校生からの提言

新潟市立高志中等教育学校の生徒19名が、  
本会合の冒頭、参加国・国際機関代表団を前に  
「持続可能な農業・食料分野に向けての提案」  
と題した英語スピーチを行いました。



### ⑤ コーヒーブレイク時のスイーツ提供

地元特産品を使ったスイーツや飲み物を提供し、  
会合参加者へのおもてなしと新潟製品のPRを  
行いました。



## ⑥ボランティアの活躍

10代～80代まで合計84名のボランティアが  
歓送迎プログラムやレセプション、会場展示など  
様々な場所で代表団をおもてなしました。  
各国からはボランティアの高いホスピタリティを  
高く評価していただきました。



## ⑦パノラマガイド

宮浦中生徒とボランティアが協力し、  
朱鷺メッセ展望室で会合関係者等に  
新潟の眺望を案内しました。



## ⑧会合会場アフターツアー・子ども記者

会合に協力していただいた児童、生徒や  
ボランティアの方々が、本会合場や展示の  
視察、スイーツの試食を行いました。また、  
G20 子ども記者が会合の様子を取材し、  
地元新聞に掲載されました。

(当事業は企業協賛金により実施しました)



## ⑨G20 グルメサミット (3/1～5/12)

G20 各国の料理を提供する県内45店舗の  
協力を得てスタンプラリーを実施し、会合  
開催に向けた機運醸成を図りました。



## ⑩G20 回転寿司サミット (3/1～5/12)

子どもたちに身近な食から会合に関心を持って  
もらうため、県内17の協力店でG20参加国の  
ミニ国旗が立てられたお寿司を提供しました。



### ⑪ G20 サミット給食 (3月～5月)

子どもたちに向け会合の開催周知、参加国への理解を促進するため、参加国の料理を給食で提供しました。また、サミット給食の開催期間中に、新潟市立大鷲小学校を中原市長が訪問し、児童と会食しました。



### ⑫ G20 ウェルカムサミット クリーンアップキャンペーン (4/20)

「美しく清潔なまち新潟」を世界にアピールするため、市民と連携した清掃活動を実施し、万代、古町、やすらぎ堤、駅南の4会場で約700名のボランティアが参加しました。また、来賓として農林水産省大臣官房国際部から郷参事官が来訪され、会合への協力の呼びかけや清掃活動にご参加いただきました。



### ⑬ 民間企業による協賛

会合の機運醸成を図るため、1口5万円として、協賛金の募集を実施しました。民間企業の皆さまから多くのご賛同を頂き、総額190万円の協賛金をいただきました。会合開催までの期間中、協賛企業ロゴを様々な場所で掲出するとともに、協賛金は前述のアフターツアー等の事業に活用させていただきました。

